



「平成23年度させぼde愛プロジェクト」で実施したディナーバイキングやお菓子作り



結婚につながる出会いを応援!

# させぼde愛プロジェクト

本市では、未婚の市民に出会いの場を提供する結婚支援事業「させぼ<sup>de</sup>愛プロジェクト」に昨年度から取り組んでいます。今回の特集では、この事業に関し、行政が結婚を応援する目的や本年度の内容などについてお知らせします。

## 増加する未婚率

わたしたちにとって身近な話題「結婚」。身近な話題だけに結婚に対する考え方も人それぞれで、バラ色の結婚生活を思い描く人や、結婚は人生の墓場だと嘆く人など、結婚観も千差万別です。

そんな結婚ですが、今、日本では「未婚率の増加」が大きな課題になっており、テレビや新聞などでも、よく取り上げられています。平成22年度の国勢調査によると、全国の未婚率(25歳～49歳を対象)は、33.6%となっており、平成7年度調査の23.9%と比較すると大きく増加しています(グラフ1)。また年齢別に見ると、25歳～29歳では6割以上の人が、30歳～34歳では4割の人が未婚者という結果になっており、未婚率の高さがうかがえます(表1)。

## 結婚していない理由

一方、「結婚・家族形成に関する調査報告書」(平成23年3月、内閣府、20代～30代1万人を対象)によると、未婚者のうち、「将来結婚したい」と思っている人は全体の86.0%(グラフ2)を占めており、未婚者の多くが結婚に対して意欲的であることを示

しています。では、どうして未婚率が増加しているのでしょうか。

同じ調査で「今まで結婚していない理由」の項目を見てみると、①「適当な相手に巡り合わないから」(56.4%)②「結婚後の生活資金が足りないと思うから」(32.1%)③「自由や気楽さを失いたくないから」(29.5%)④「結婚資金が足りないから」(27.5%)⑤「まだ若過ぎるから」(25.6%)⑥「必要性を感じないから」(22.3%)⑦「趣味や娯楽を楽しみたいから」(21.9%)などが上位を占めています(グラフ3)。

このような結果から推測すると、近年の未婚率の増加は、個人の価値観の多様化や長引く不況による非正規雇用の増加など、個人や社会のさまざまな変化が背景にあると言ったことがそうです。

今はプライバシーを尊重するというような風潮もあり、ひと昔前と比べると、親戚や地域の知り合い、職場の上司などが未婚者に縁談を持ちかけるということも極めて少なくなりました。このように出会いの機会が減少しているということも未婚率増加の要因の一つとして考えられています。

## 結婚支援でふるさとに活力を

ここ数年で「婚活」という言葉をよく聞くようになりました。婚活とは、「未婚者が理想の結婚相手を見

に取り組んでいます(内閣府調査、平成22年10月現在)。

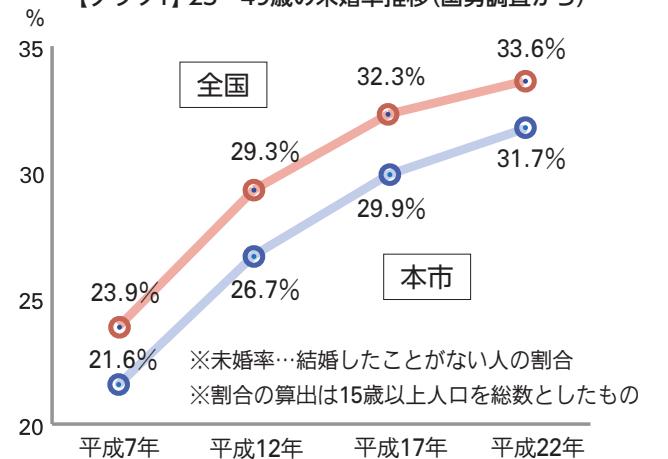
## させぼde愛プロジェクト

本市の未婚率は31.7%となっており、全国平均を下回っている状況ですが、全国と同じように増加傾向を示しており、深刻な状況にあることは変わりません(グラフ1)。

そこで本市においても、「結婚したいけど出会いがない」と悩む市民の皆さんを対象として「させぼde愛プロジェクト」を企画し、平成23年度から開催することにしました。運営は専門性に長けた民間会社に委託。ことし1月から3月にかけて3回実施し、延べ125人の皆さんに参加していただきました。

最初の2回は市内を巡るバスツアーを企画し、お菓子作りを体験したり、ボーリングを楽しんだりしながら交流を図りました。第3回は専門家を招いて異性に好感を持たれる身だしなみや話し方などの講座を開き、今後の出会いに生かしてもらえようという内容にしました。初年度は試行錯誤しながら実施しましたが、合計8組のカップルが誕生するという結果が得られました。

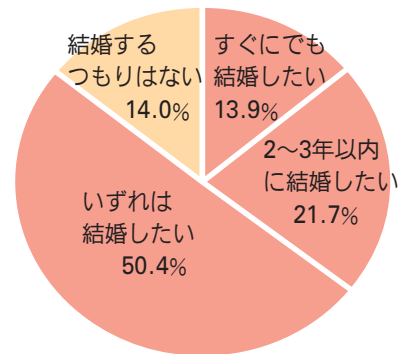
【グラフ1】25～49歳の未婚率推移(国勢調査から)



【表1】年齢別で見る全国と本市の男女別未婚率(国勢調査から)

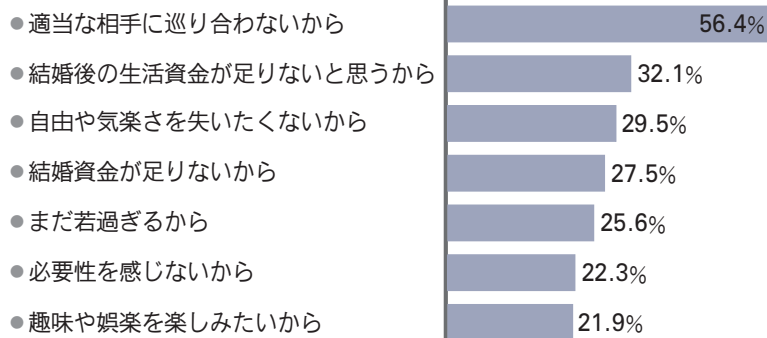
平成22年	男性		女性		合計	
	全国	本市	全国	本市	全国	本市
25～29歳	69.2%	62.3%	58.9%	53.8%	64.1%	58.0%
30～34歳	46.0%	41.1%	33.9%	34.0%	40.0%	37.4%
35～39歳	34.8%	32.0%	22.7%	23.5%	28.8%	27.6%
40～44歳	28.0%	25.0%	17.1%	18.2%	22.6%	21.5%
45～49歳	22.0%	21.6%	12.4%	12.5%	17.2%	16.9%
合計	39.1%	35.9%	28.0%	27.6%	33.6%	31.7%

【グラフ2】将来結婚したいと思うか?



※内閣府が20～30代の未婚男女に実施したアンケート調査(平成22年9月27日～10月18日、回答者8,104人)。

【グラフ3】今まで結婚していない理由は?(13項目中上位7項目)



※グラフ2で「将来結婚したい」と回答した人を対象とした調査(複数回答)。

第1弾

# パーティーde婚活INハウステンボス

vol.1

7月22日(日)、本市では本年度の「させぼde愛プロジェクト」の第1弾となる「パーティーde婚活INハウステンボス」を開催しました。

第1部(35歳くらい〜40代の人が対象)と第2部(20代〜35歳くらいの人)が対象に分かれ、各部とも男女15人ずつが参加。参加者の皆さんは、始めに講師から最近の結婚事情を学んだ後、男女が向き合って座り、自己紹介カードを交換しながら「お話タイム」や「食事タイム」に臨みました。最後は気に入った相手を紙に記入して提出。事務局が組み合わせた結果、第1部では2組、第2部では3組のカップルが誕生しました。



カップルとなった2人によるハートマーク



1異性に好まれる振る舞いや服装などをアドバイスする講師 2「お話タイム」で目の前に座った女性と男性が自己紹介カードを交換 3男女3人ずつでテーブルを囲み、食事を取り分けながら自分の趣味や休日の過ごし方などについて話す「食事タイム」

### 参加者の感想(要約・抜粋)

楽しかった。また機会があれば参加したい。

年齢の制限があったので、参加しやすかった。

フリータイムを設けてほしいかった。

普段は会えない人とたくさん話せて有意義な会だった。

今どきの結婚事情が分かり、ためになった。

上手く話せないこともあったが、講義もあり全体的には良かった。

## 参加者募集中。運命の相手を見つけよう！

本年度の「させぼde愛プロジェクト」では、第2弾以降も次のとおり、日帰りバスツアーやパーティー形式の交流会を予定しており、参加者を募集しています。皆さまのご応募をお待ちしています。申し込み方法など詳しくはお尋ねください。

- 参加資格 本市に住む未婚の男性、女性
- 申し込み・問い合わせ(委託事業者) 寿屋貸衣裳店(ブライダル情報サービス) pure ☎23・7557

### 第2弾 パーティーde婚活 vol.2

とき 9月23日(日)  
 場所 市内  
 対象 20代〜40代  
 定員 男女各24人  
 費用 2千円  
 締切 9月15日(土)

### 第3弾 デートdeお見合い ～秋月de紅葉編～

とき 11月25日(日)  
 対象 20代〜35歳くらい  
 定員 男女各15人  
 費用 3千円  
 締切 11月17日(土)

### 第4弾 パーティーde婚活 vol.3

とき 1月27日(日)  
 場所 市内  
 対象 第1部 35歳くらい〜40代  
 第2部 20代〜35歳くらい  
 定員 各部男女各15人  
 費用 2千円  
 締切 1月19日(土)

### 第5弾 デートdeお見合い ～柳川de川下り編～

とき 3月24日(日)  
 対象 35歳くらい〜40代  
 定員 男女各15人  
 費用 3千円  
 締切 3月16日(土)

### 昨年度にカップルになった男性と交際が続いている女性の声

#### 参加して本当に良かった！

ここ2月に開催された「させぼde愛プロジェクト・デートdeお見合いvol.2」に参加しました。今まで経験したことのない体験型のイベントだったんですが、パン作りなどの共同作業をすることで、相手の方の気遣いや男らしさを確認することができ、参加して本当に良かったと思います。皆さんも機会があれば、一度参加してみたいかと思いますが。

#### 「させぼde愛プロジェクト」運営スタッフからひと言

#### 出会いの「きっかけ」をつかむためには行動を！

させぼde愛プロジェクトに参加してくださった方々に話を聞くと、「今まで出会いのきっかけがなくて…」とおっしゃることが多いです。日常生活の中で、出会いのきっかけをつかむのは誰でも難しいと思います。それが結婚相手と出会うきっかけであればなおさらです。「させぼde愛プロジェクト」では、大切なその「きっかけ」を、民間企業の専門性と行政の信頼性を基に、低価格で提供しています。まずは自分で「行動」し、そこできっかけをつかむ「努力」をすることが婚活の第一歩です。一組でも多くのカップルが誕生するようにお手伝いしますので、どうぞ気楽にご参加ください。



ブライダル情報サービス pure 江下順一さん